

# 序章

## 区政の推進と財政

1 区の計画	26	4 税・財産	61
2 区政のしくみ	30	5 医療保険・年金制度	65
3 財政	47	6 区内の公共機関	71



池淵史跡公園のミツマタ



# 1 区の計画

## (1) 第2次みどりの風吹くまちビジョン

### ●位置付け

平成30年6月に策定した「グランドデザイン構想」に示す将来像の実現に向けた、区の新たな総合計画として、『第2次みどりの風吹くまちビジョン（第2次ビジョン）』を31年3月に策定した。

なお、26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創成法」により、人口減少社会の克服および地方創成の実現に向けて、都道府県および区市町村は地域版総合戦略を策定することが求められており、第2次ビジョンは、練馬区版総合戦略としての位置付けも、もつものとした。

### ●『第2次ビジョン』の構成

「グランドデザイン構想」実現への道筋を示す「基本計画」と、具体的な実行計画である「アクションプラン」の二部構成である。

#### 1 基本計画

「3つの基本理念」と「6つの施策の柱」を提示している。計画期間は5年間（令和元～5年度）である。

##### (1) 基本理念

- ① 区民サービスの向上
- ② 区民協働による住民自治
- ③ 区政改革の徹底

##### (2) 施策の柱

- 施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち  
 施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち  
 施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち  
 施策の柱4 安全・快適・みどりあふれるまち  
 施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち  
 施策の柱6 区民とともに区政を進める

#### 2 アクションプラン

##### (1) 戦略計画

計画期間は5年間（令和元～5年度）とし、5年後の目標、5か年の取組を提示している。

- ① 施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち  
 戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現  
 戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実  
 戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

- ② 施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

戦略計画6 元気高齢者の活躍と介護予防の推進

- ③ 施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち  
 戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

戦略計画9 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備

戦略計画10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現

- ④ 施策の柱4 安全・快適・みどりあふれるまち

戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

戦略計画15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

- ⑤ 施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

戦略計画17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬

戦略計画18 練馬ならではの都市文化を楽しめるまち

戦略計画19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

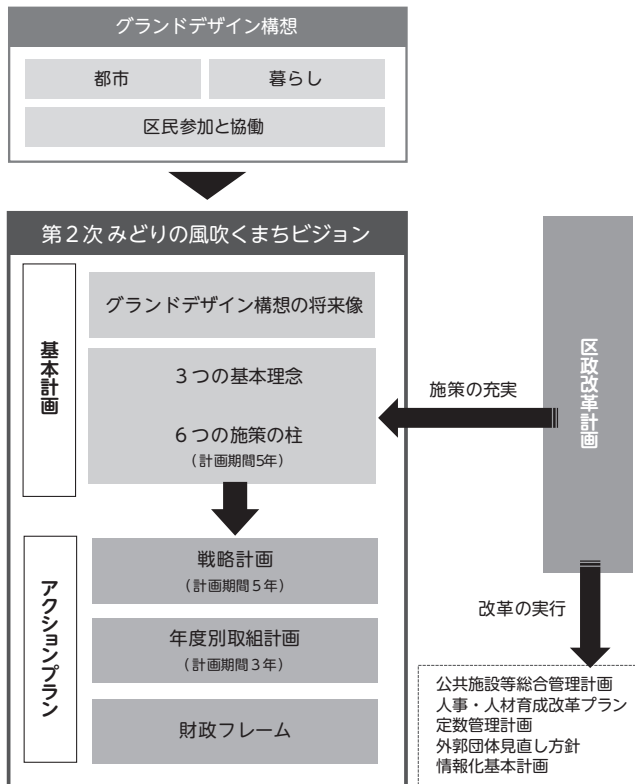
- ⑥ 施策の柱6 区民とともに区政を進める

戦略計画20 区民協働による住民自治の創造  
 戦略計画21 窓口から区役所を変える

##### (2) 年度別取組計画

『第2次ビジョン基本計画』および「アクションプラン〔戦略計画〕」の策定を受けて、3か年の具体的な取組と事業費を明らかにする年度別取組計画を令和元年6月に策定した。

## 〔第2次ビジョン〕の体系・計画期間



## (2) 区政改革計画

区政改革の目的は、区民サービスを充実・向上させることにある。

『ビジョン』で掲げた政策の実現に向けて、具体的な仕組みや態勢を区民の視点から改めて見直すため、27年6月に区政改革推進会議を設置し、28年3月に推進会議から提言を受けた。区政の重要課題に関するデータを公表し、推進会議、区議会、区民と議論を深め、28年10月に「区政改革計画」を策定した。

計画では、「区民参加と協働の区政に取り組みます」「区民サービスの向上と持続可能性の両立を実現します」「区役所の総力をあげて改革を実行します」の3つの方策のもと、16の具体的な取組を盛り込んでいる。

## (3) グランドデザイン構想

### ●位置付け

区はこれまで、『ビジョン』に基づく独自の政策を立案・実行するとともに、「区政改革計画」をとりまとめ、新たな区政の創造に向けた取組を展開してきた。区政を更に前に進めるためには、目指す将来像を区民と共有しながら、さまざまな課題に取り組むことが不可欠であり、おおむね10年後から30年後の将来像を示す

「グランドデザイン構想」を30年6月に公表した。

### ●構成

「グランドデザイン構想」は、「暮らし」「都市」「区民参加と協働」の3つの分野で構成する。

#### 1 暮らしのグランドデザイン

子ども、高齢者、文化芸術、みどりなど、8つのテーマを設定し、10年後の暮らしの姿を8人の区民の物語として描くとともに、テーマに対する区の基本姿勢と取組の方向性を示している。

#### 2 都市のグランドデザイン

4つのテーマを設定して、30年後のまちの姿をビジュアルに描くことにより、具体的なまちのイメージを表現している。

#### 3 区民参加と協働のグランドデザイン

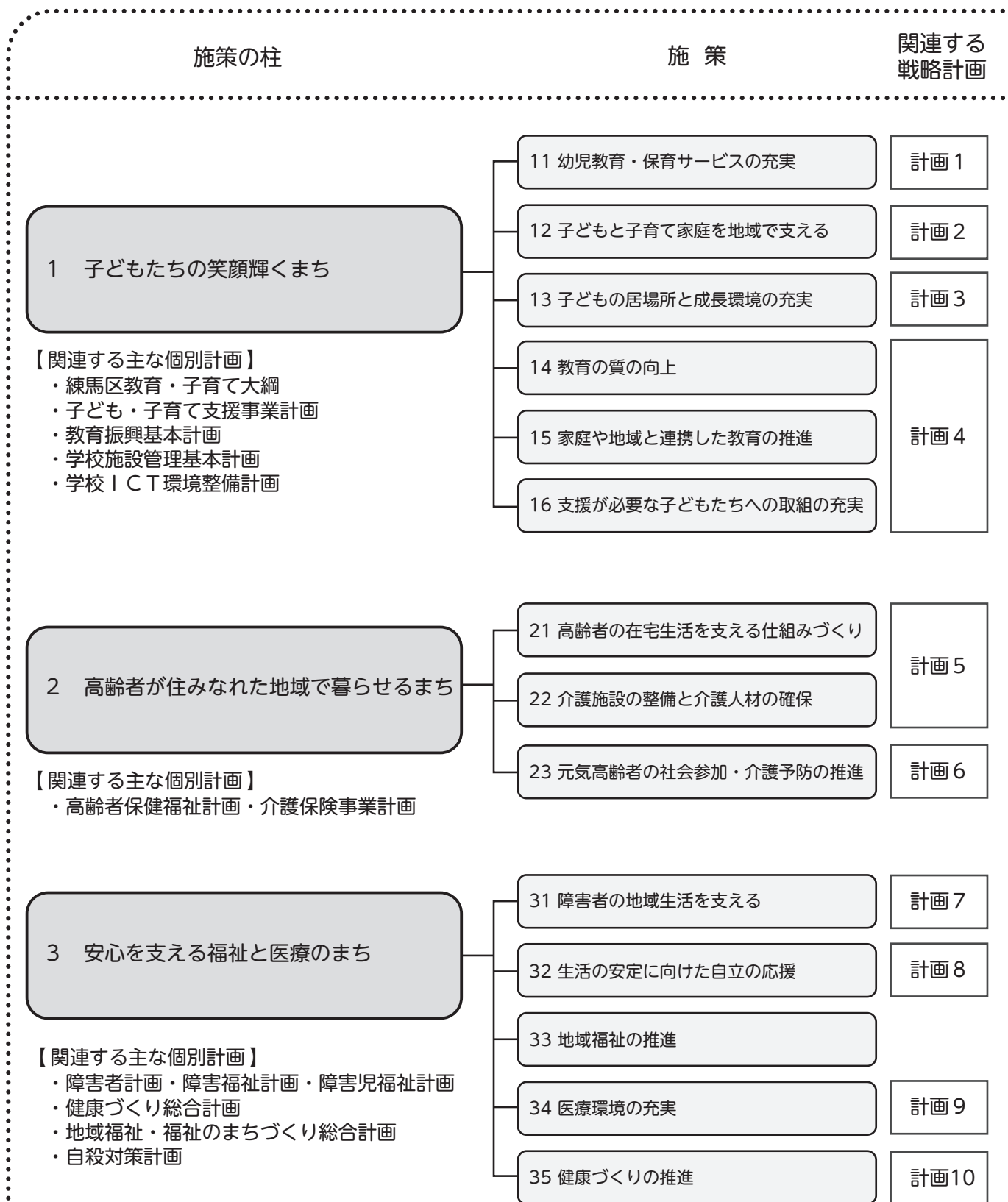
地域に根差した区民の自発的な活動が、区内のいたるところで活発に展開され、区民や団体そして区が協働して、練馬ならではの新たな自治を創造する道筋を明らかにしている。

## (4) 区民の要望

### ●区民意識意向調査

区では毎年、区民意識意向調査を行い、区民要望の把握に努めている。30年度調査の「特に力を入れてほしいと思う施策」では、「学校教育」、「災害に強い安全なまちづくり」、「交通安全対策」、「子育て支援」、「高齢者福祉」や「医療環境の充実」が上位を占めた。

## 〔施策の体系と戦略計画・個別計画の関連図（第2次みどりの風吹くまちビジョン）〕



※ 複数の施策に関連する戦略計画は、最も関連性の高い施策に対応して表示しています。  
 戦略計画の表示がない施策も、戦略計画に関連事業があります。

